

山本二三展

2万3千人を突破

京都の中学生に記念品



入館2万3千人目で記念品を受け取る谷端紗季さん
神戸市立博物館

180点を展示しており、連日約千人が訪れている。

家族4人で訪れた谷端さんは「直筆のサインが入った図録をもらえてうれしい。小さい頃から家でももののけ姫を何度も見た。自然の絵がとてもきれい」と話していた。

9月25日まで。月曜休館（8月15日は開館。祝日の場合は翌火曜休館）。午前10時～午後5時（金、土は同7時まで）。同博物館 ☎078・391・0035（小尾絵生）

神戸

神戸市立博物館（神戸市中央区京町）で開かれている「日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展」（神戸新聞社など主催）の入館者が9日、2万3千人を突破した。山本さんの名前「二三」にちなみ、2万3千人目となった京都府亀岡市の中学2年谷端紗季さん（14）に、山本さんのサインが入った図録などの記念品が贈られた。

同展では、日本を代表するアニメの美術監督山本さんによる、大木の生

える森を幻想的に描いた「もののけ姫」の背景画や、空襲で燃えるまちを点描で描いた「火垂るの墓」のイメージ画など約